第100回全国高等学校野球選手権記念宮城大会

準決勝　楽天生命パーク宮城　1 時間 42 分

古川工業	0	0	0	0	0	3	0	0	0		3
柴田	0	0	0	1	0	0	0	0	0		1

( )

(球) 雁部　(一) 加藤正　(二) 三浦　(三) 金

【古】 小松 ― 鎌田
【柴】 柴崎 ― 三浦

▽暴投 柴崎1(柴)　▽捕逸 なし

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【古】	32	7	3	0	2	1	8	5	1	0
【柴】	28	3	1	0	4	1	2	5	1	1

▽本塁打　なし
▽三塁打　佐藤(古), 高橋(柴)
▽二塁打　なし (古)
なし (柴)

【評】
ノーシードから勝ち上がった古川工と第５シード柴田の準決勝。古川工の右腕エース小松と柴田の左腕エース柴崎との息詰まる投手戦となった。先制したのは柴田。４回裏４番高橋の右越三塁打を足掛かりに６番千枝の犠打野選で１点を奪った。５回まで古川工を１安打に抑えていた柴崎が，６回古川工打線に捕まった。９番齋藤，１番菅原の右前打で一二塁として，２番佐藤の右越三塁打で２点，３番鎌田の右犠飛で１点を加え逆転した。古川工小松は５回以降柴田打線を無安打に抑え逃げ切った。

準決勝　楽天生命パーク宮城　2 時間 35 分

仙台第三	1	0	1	0	0	0	0	0	0		2
仙台育英	0	0	2	2	0	0	0	1	x		5

( )

(球) 佐藤拓　(一) 高橋勝　(二) 西山　(三) 石川

【三】 菅田・桂島 ― 岩渕
【育】 田中・大栄 ― 我妻・鈴木悠・阿部

▽暴投 桂島1(三), 田中1(育)　▽捕逸 なし

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【三】	33	6	2	0	0	4	5	8	2	2
【育】	31	13	5	1	3	5	6	10	2	1

▽本塁打　なし
▽三塁打　小濃(育)
▽二塁打　垂石, 櫻田, 工藤 (三)
鈴木佳 (育)

【評】
仙台三は初回仙台育英主戦田中の制球の乱れから１点を先取。３回にも敵失で出た６番佐々木惟を７番櫻田が左越え二塁打で生還させ２点目をあげた。しかし，４回以降立ち直りを見せた田中，６回から救援した大栄から追加点を奪えず，残念な結果となった。初回に決定打が出なかったことが大きかった。仙台育英は３回２番鈴木佳の右二塁打，代打佐藤郁四球の後，４番小濃の左中間三塁打で同点とし，４回には代打鈴木悠の四内野安打８番澤田の右前安打，９番熊谷のスクイズが安打となり逆転し，続く２番鈴木佳の犠飛で追加点をあげた。終盤８回にも先頭澤田が中前安打，守備がもたつく間に二塁を陥れ，熊谷の犠打の後１番菊地が左前安打で５点目をあげ，仙台三の息の根を止めた。